

統合インストーラーのインストールについて

国保中央会提供の統合インストーラー（Ver.1.3）の更新は以下の手順で「電子請求受付システム」より行ってください。

注意！

- この作業は介護保険の伝送ソフトを導入されているパソコンで行ってください。

＜統合インストーラーVer1.3 のインストール手順＞



- ① 介護上部メニューの「請求処理(D)」
—「電子請求受付システム」をクリックします。



- ② 電子請求受付システムが表示されます。まずはログインボタンを押して、ログイン ID、
パスワードを入力し、ログインします。



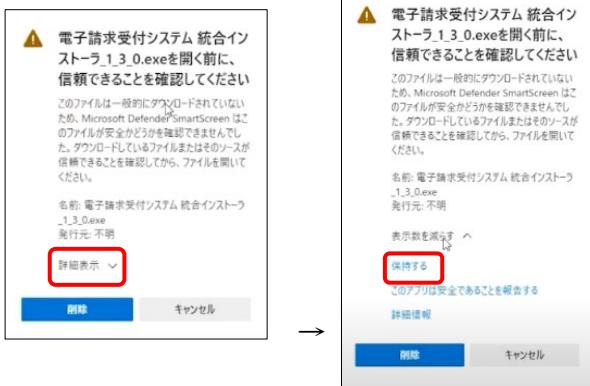
- ③ 上部メニューの「ダウンロード」をクリックし、ダウンロード画面を開いたら
「電子請求受付システム統合インストーラーVer.1.3.0」の行にある「保存」をクリックします



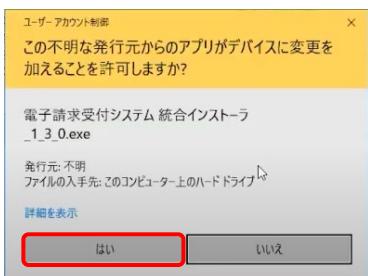
- ④ ファイルのダウンロード画面が表示され、ダウンロードが完了したら、「ファイルを開く」をクリックします。インストールが開始します。



- ※ この際、左記の状態（電子請求受付システム
統合インストーラー_1_3_0 はダウンロードさ
れていません。）になった場合は「...」を
クリックし「保存」をクリックしてください。



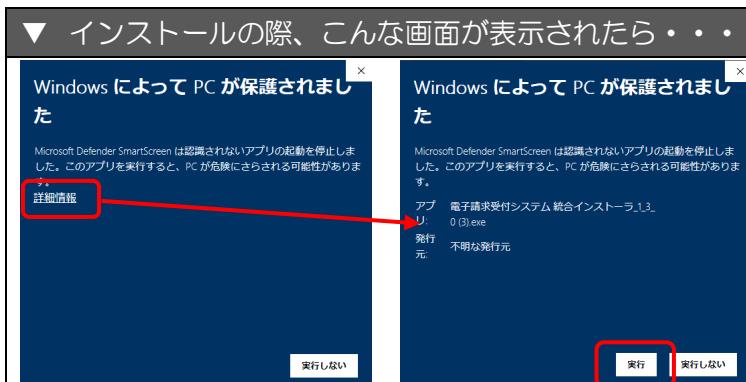
その後、表示された画面で「詳細表示」をクリックした後、「保持する」をクリックします。これでダウンロードが継続され「ファイルを開く」が表示されます。



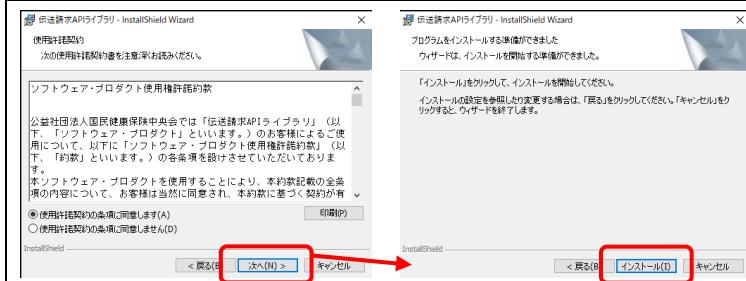
※ セキュリティが変更の許可を求める画面が表示された場合は、「はい」をクリックして許可してください。



⑤ インストールが完了すると、インストールウィザードの完了画面が表示されます。[完了]をクリックします。インストール完了画面で[OK]をクリックします。以上でインストールは完了です。ログアウトして終了してください。



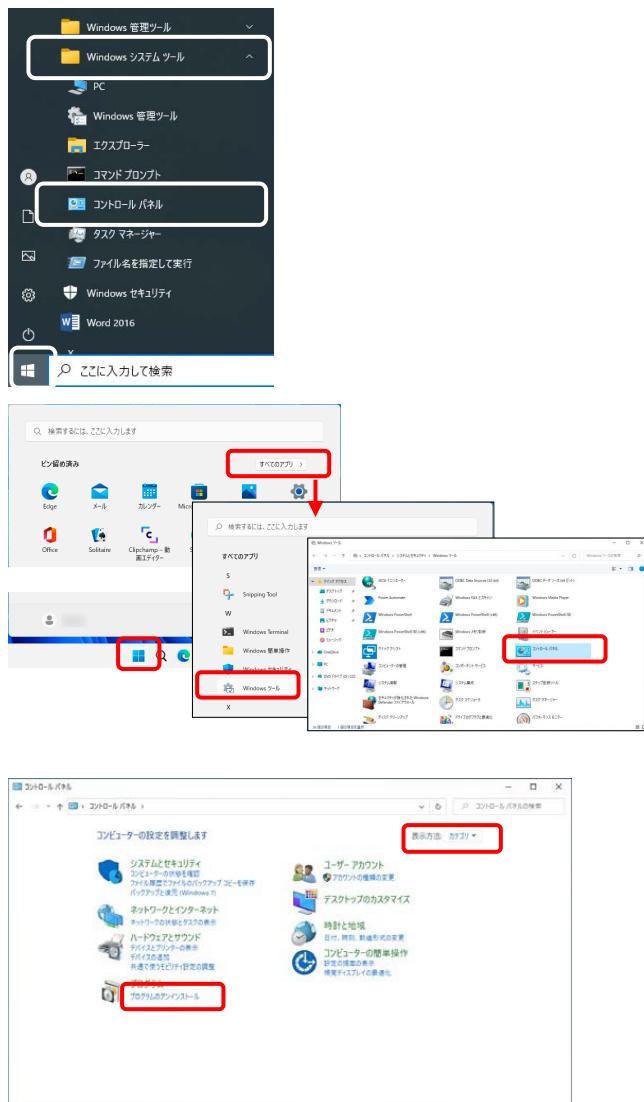
「WindowsによってPCが保護されました」と表示された場合、「詳細情報」をクリックすると[実行]ボタンが表示されます。[実行]をクリックしてください。



インストールが自動的に行われない場合は、[次へ (N)]をクリックし、「インストールの準備ができました」画面で[インストール (I)]をクリックしてください。

＜統合インストラーのバージョン確認＞

バージョンアップ後、下記の手順で統合インストラーのバージョンを確認します。



① Windows10 の場合、スタートボタン をクリックし、「Windows システムツール」 - 「コントロールパネル」を開きます。

※ Windows11 の場合は、スタートボタン をクリックし、「すべてのアプリ」を開いてから「Windows システムツール」 - 「コントロールパネル」を開きます。

② 「コントロールパネル」が表示されるので、「プログラムのアンインストール」をクリックします。

※ 表示されている内容が異なる場合、右上の表示方法より「カテゴリ」を選択してください。

③ 「プログラムと機能」が表示されるので、「伝送請求 API ライブラリ」及び「署名・復号ツール（介護）」のバージョンが 1.3.0 になっているか確認します。